

京都府板金高等職業訓練校（運営事業主等名：京都府板金工業組合）

（掲載内容は令和6年12月1日時点のものです。）

所在地：京都市下京区中堂寺北町 1 9 - 2 2（訓練実施場所：京都市伏見区竹田流池町121-3）
連絡先：0 7 5 - 3 1 4 - 7 1 9 1 H P : <https://kyo-bankin.jp/>

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

建築外装系 建築板金学科

2年

当校は昭和35年7月より開校し、のべ440人をこえる訓練生が卒業して業界にて活躍しております。訓練生は2年間もの間、現役で活躍する建築板金技能士の指導により、工法の実技および製図など基礎から学び、2級建築板金技能士合格程度（実務経験7年程度）まで技能を習得します。

建築外装系 板金基本作業

15h

主に建築板金の職務経験のある方を対象として、3日間の訓練期間の中で技能検定試験（建築板金作業）合格に近づくよう建築板金の基本作業の見直し・道具の確認からはじめて、課題作品完成まで指導を受ける事で、実務からだけでは気が付かない所まで確認し、技術の向上を図ります。※毎年6月中旬頃開催です。

II 訓練校の声

建築板金業に就いている方が働きながら訓練に来られており、建築板金の基礎から伝統技法までを学ぶ事で、後々仕事で活かせるよう指導しております。また、当校では訓練による実技成果に重きを置いており、建築板金技能士の資格を得るためへの近道となっております。

III 受講生の声

- ◎訓練校内で知り合った方から多くの話を聞く事が出来て仕事仲間のような存在が増えた。
- ◎現場に於いて中々聞く事が出来ない仕事の細かい所まで訓練校で教えて貰う事が出来た。

IV 訓練の様子・訓練風景など



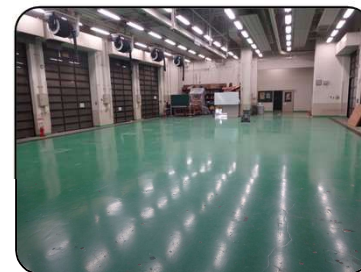
↑訓練生は北京都や大阪からも訓練に来られます。



↑実技時に於いても時にはわかり易いように板書を行い、基礎からきっちり指導します。



↑訓練生によるイベント場での銅板屋根葺きの実演に向けての訓練風景です。



↑実技訓練場の全景になります。製図などの学科訓練は同建物内の教室にて行います。